中学部紙すき班　作業学習　学習指導案（略案）

日　　時　令和８年 11 月６日金曜日
　　第２校時　10：20～11：10
場　　所　中学部作業室
授 業 者　鈴木健太（T1）黒澤亜沙美（T2）
　　長谷川秀丸（T3）永嶋麻紀子（T4）

1　単元名　「頒布会の製品を作ろう！」

2　単元のねらい

・自分の役割や紙すきの工程を理解し、目標や見通しをもちながら、最後まで作業に取り組むことができる。（自ら取り組む生徒）
・役割を分担して取り組み、仲間や教師に報告や相談をしながら、協力して製品づくりを進めることができる。（ともに学ぶ生徒）
・これまでに身に付けた知識や技能を作業の中で生かし、自分の役割について目標をもとに振り返り、次に頑張りたいことや挑戦したいことを考えることができる。（ひろげ、挑む生徒）

3　単元の指導計画（20 時間　本時 19、20／20）

次	時数	学習活動	取り扱う教科等の内容	知・技	思・判・表	主
1次	2	○頒布会について知ろう ・頒布会製品について知る。（しおり、コースター、クリスマスツリー、小物入れ） ・材料作りを行う。	【数学】中１段階　データの活用（ア）㋐ 【職業】中２段階　ア働くことの意義（ア）	○ ○		
2次	18	○製品を作ろう ・材料を準備する ・パルプ液を作る ・製品の形にする	【国語】中１段階　ア言葉の特徴や使い方（イ） 【国語】中２段階　A 聞くこと・話すこと　イ 【数学】中１段階　データの活用（ア）㋐ 【社会】中１段階（ア）㋑ 【美術】中１段階　ア（ア） 【職業】中２段階　職業㋐ 【職業】中２段階　ア働くことの意義（イ） 【職業】中２段階　ア働くことの意義（ウ）	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○

4　本時について

（1）本時のねらい

・担当する工程の作業内容を理解し、自分で決めた目標に向かって、終わりの時刻まで作業に取り組むことができる。（自ら取り組む生徒）
・振り返りの場面で、出来栄えや作業の様子をもとに、自分で決めた目標を達成できたかを振り返ることができる。（ひろげ、挑む生徒）

（2）本時の学習活動・取り扱う教科等の内容

学習活動	取り扱う教科等の内容
・頒布会の製品作り	【国語】中１段階　A聞くこと・話すこと ＜思・判・表＞話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めている 【職業】中２段階　イ職業 ＜知・技＞㋑作業の確実性や持続性、巧緻性等を身に付けている 【職業】中２段階　ア働くことの意義 ＜思・判・表＞（イ）意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との関係や役割について考えている。 【職業】中２段階　ア働くことの意義 ＜学＞（ウ）作業や実習で達成感を得て、進んで取り組めている。

（3）　本時の個別の支援・手立て、評価の判断の基準、評価

	本時の個人目標 （年間指導目標＋教科の目標）	学習活動	評価の「判断の基準」 ▶支援・手立て
D	①担当する作業のポイントをもとに目標を立て、意識しながら継続して取り組むことができる。	流し込み	作業のポイントに合った目標を選び、その正しいやり方を守って作業することができる。 ▶担当する作業の目標カードを提示し、目標を選択できるようにする。 ▶作業ボードを見える位置に置くことで、作業中も意識し続けられるようにする。
	②自分で決めた目標を◎○△で振り返り、できたこととその理由を伝えることができる。	頑張ったこと発表	選んだ◎○△の理由として、できたことやその理由を具体的に挙げることができる。 ▶振り返りの場面で、自分で決めた目標についてうまくいったことやその理由を問いかけ、具体的に振り返られるようにする。
K	①担当する作業内容を理解し、作業の目標や丁寧さ・正確さを意識して取り組むことができる。	ミキサー	自分の目標や丁寧さ・正確さを意識して作業に取り組むことができる。 ▶手順表を見ながら、作業を進めることができるようにする。 ▶「丁寧さ」「正確さ」を視覚的に理解しやすいよう写真を提示する。 ▶作業ボードを見える位置に置き、作業中に目標を意識できるようにする。
	②作業を振り返り、自分の良かった点や改善点を考えることができる。	頑張ったこと発表	発表（または教員との確認）で自分の良かった点を振り返ったり、改善点を考えたりすることができる。 ▶終わりの会の前に個別に言葉がけをし、自己評価の理由や次回に向けての本人の考えを確認する。

（4）　本時の展開

時間	学習活動	教員の動き（○）　支援（・）
30分	○作業を開始する。 ・椅子をホワイトボード前に並べ、手洗いをする。 ・それぞれ役割ごとの場所に移動する。	○全体の流れを把握する。(T1) ○担当する生徒の作業を見守り、必要に応じて支援するとともに、製品の検品を行う。(T1,T2,T3,T4) ・作業中は、目標についてこまめにフィードバックし、意識し続けられるようにする。

<table>
<tr>
<td></td>
<td>
<table>
<tr><th>作業内容</th><th>生徒</th><th>教員</th></tr>
<tr><td>牛乳パックをはさみで切る</td><td>M</td><td rowspan="3">T2、T4</td></tr>
<tr><td>マジックで印を書く</td><td>H</td></tr>
<tr><td>牛乳パックのビニールをはがす</td><td>C</td></tr>
<tr><td>紙を小さくちぎる</td><td>O</td><td>T3</td></tr>
<tr><td>ミキサーでかき混ぜて、パルプ液を作る</td><td>B、K</td><td rowspan="3">T1</td></tr>
<tr><td>パルプ液を型に流し込む</td><td>D、Q</td></tr>
<tr><td>プレス機でプレスをする</td><td>L</td></tr>
</table>
生徒D,K 判断の基準①
</td>
<td>・作業ごとに手順書や支援具を用意し、作業内容を理解して自分から取り組めるようにする。
・生徒の様子に合わせて、作業内容を変更する。</td>
</tr>
<tr>
<td>10分</td>
<td>〇作業の片付けをする。
・役割に分かれて片付けをする。
<table>
<tr><td>台拭き</td><td>O</td></tr>
<tr><td>タオル干し</td><td>B、C</td></tr>
<tr><td>ミキサー片付け</td><td>H、K</td></tr>
<tr><td>流し込み片付け</td><td>D、Q</td></tr>
<tr><td>ほうき</td><td>L、M</td></tr>
</table>
・作業ボードに今日の評価（◎、〇、△）を貼る。</td>
<td>〇生徒の片付けを見守り、必要に応じて支援する。
・作業ボードで片付けの役割を提示し、自分から片付けられるようにする。

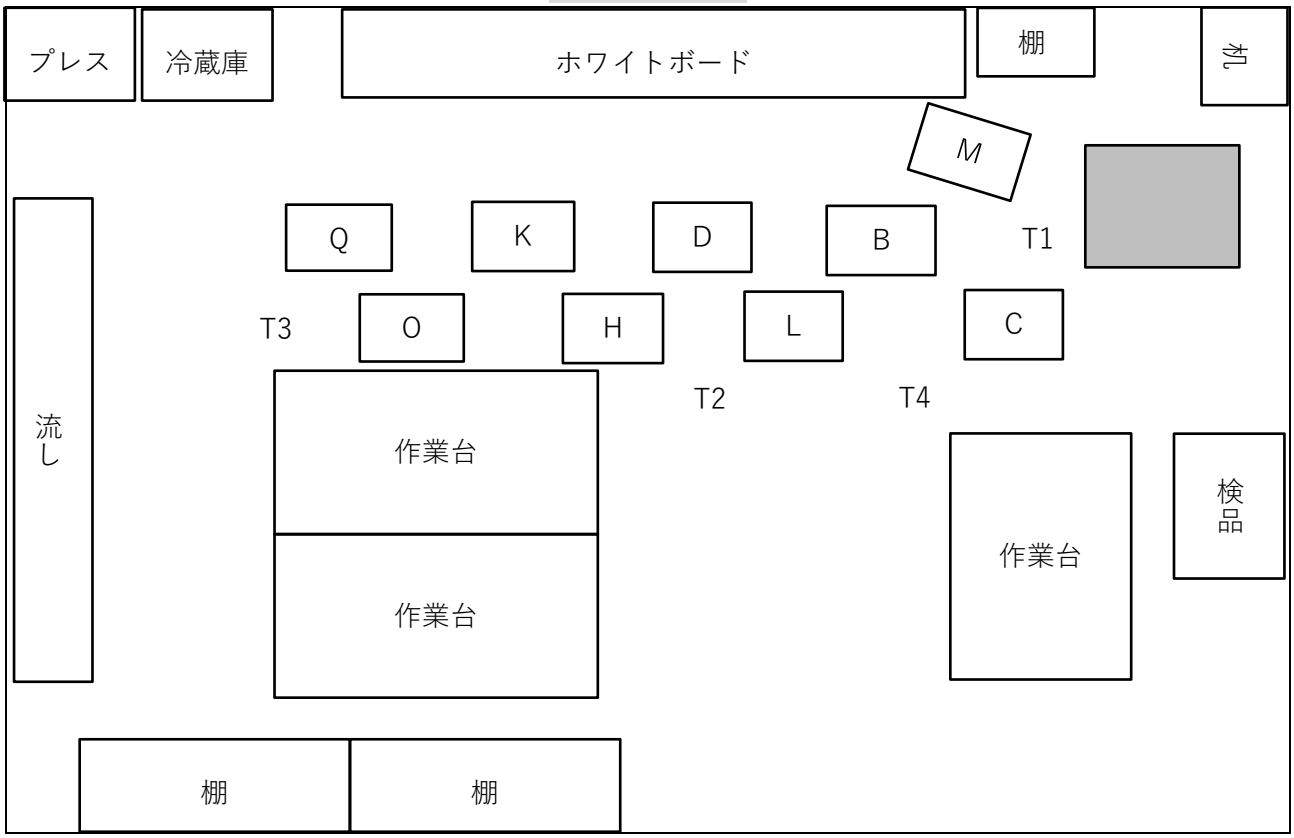
〇生徒に問いかけながら、自己評価や発表する言葉を確認する。
・目標に合わせてできたものや作業の様子をもとに、具体的に振り返られるようにする。</td>
</tr>
<tr>
<td>10分</td>
<td>〇終わりのミーティングをする。（司会：M）
①あいさつ
②頑張ったこと発表
・一人ずつ前に出て、発表をする。
生徒D,K 判断の基準②
③先生の話
・今日の振り返り
・次回の作業内容の確認
④あいさつ</td>
<td>

〇必要に応じて、生徒の発表を支援する。(T1)
・発表の型を提示し、発表する内容を整理しやすくする。</td>
</tr>
</table>

5　備考

・教室配置図

ミーティング時



作業時

